

## 西船場小学校

所在地：大阪市西区江戸堀1-21-28

電話番号：06-6441-1647

FAX：06-6441-6818

校長名：神田 敏生



### 運営に関する計画

#### ○学校教育目標

「心身ともに健康で、人間性豊かな子どもを育てる。」

#### ○中間目標からの抜粋

- ・校内児童生活振り返りアンケートにおいて、「あいさつしている」の項目で、肯定的な回答の割合を毎年、向上させていく。
- ・校内児童生活振り返りアンケートにおいて、「学校のきまりをまもっている」の項目で、肯定的な回答の割合を毎年、向上させていく。
- ・大阪市学力経年調査において、無回答の割合を毎年、減少させていく。
- ・校内児童生活振り返りアンケートにおいて、「運動は好き」の項目で、肯定的な回答の割合を毎年、向上させていく。

### 全国体力・運動能力、運動習慣調査等の結果

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点
男子	14.70	22.35	25.58	41.31	58.14	9.23	157.75	21.47	53.59
女子	14.16	20.56	30.58	38.78	45.89	9.78	146.36	10.82	53.12

調査対象：令和元年度の小学5年生

体力合計点は、男子はほぼ全国平均と同等であるが、女子は全国平均、大阪市平均を下回っている。男女とも「上体起こし」「20mシャトルラン」「立ち幅跳び」の3種目において、全国平均、大阪市平均を上回っている。

学期毎に、体力向上週間等を設定し、全校で運動に親しむ取り組みを実践している。それが、児童の体力向上への意識を高めることにつながっており、徐々にではあるが、体力向上を図ることができた。また、体力向上を目指した体育の授業や、家庭・地域による生涯にわたるスポーツの実践、健康保持の取り組みによっても成果を上げている。

体力テストの結果を生かし、平均を下回っているものについては、児童の実態に応じ、指導についての工夫を行う。特に、運動やスポーツについて苦手意識を持っている児

### 全国学力・学習状況調査の結果

国語	算数
69	72

調査対象：令和元年度の小学6年生

国語は、全国平均を約5ポイント上回り、大阪市平均を約9ポイント上回っている。

算数については、全国平均を約5ポイント上回り、大阪市平均を約6ポイント上回っている。

基礎的基本的学習事項が定着し、それを活用する力や表現する力がついてきている。

また、平均無回答率においても、全てにおいて全国平均より低い状況であり、問題に対して粘り強く取り組める児童が多くなっている。

更に「伝え合う力」を高めるために、各教科・領域において自分の意見や考え、思いを発表し合い、伝え合う場面や機会を意図的に多く設定している。

童に焦点を当て、有能感を高めるとともに、運動がうまくなるポイントや練習方法をわかりやすく提示し、スモールステップによる「できた」実績を積み上げる等、意欲的に運動に取り組めるような実践を行う。

更に、ウォークライミング（写真参照）を活用するなど、様々な工夫を凝らし、運動を「好き」と感じるような児童を育てる。また、児童会が主体となり、校舎内で行える「けん玉」を使った取り組みを行っている。今後は、小学校卒業後においても運動やスポーツに積極的に興味関心を持つよう、意識向上のための取り組みを推進していく。

今年度末まで、校舎増築工事が行われるため、運動場での活動範囲が限られているが、韮公園等近隣の施設を活用して、体力向上に取り組んでいる。

## 西船場小学校の特色ある取り組み

## ○ フレンズ集会（音楽集会）

本校では、音楽を中心とした集会活動に取り組んでいる。全校で取り組む曲や、各学年の発表に向けて取り組む曲があり、全校あげて音楽に親しんでいる。歌声が重なり、美しいハーモニーを奏でる時は、児童の心が一つになる瞬間である。また、一生懸命練習した成果を発表するときの子どもたちの表情は、いきいきとして輝いており、全ての児童がフレンズ集会を楽しみにしている。



## ○ 西船場子ども祭り

縦割り班で、校内に作られたコーナーを回り、協力したり助け合ったりする活動を通して、協調性や連帯感を身につけさせることを目的に行っている。縦割り班により様々な工夫をした遊びのコーナーを作り、交代でお店番をする場面とお客になる場面とを楽しむ活動で、児童会が中心となり、企画運営を行う。毎年、子ども達が楽しみにしている行事の1つである。

## ○ ファミリー防災DAY

家族と共に行う「防災教育」として実施している。土曜日の半日を使い、親子で防災についての授業を受け、その後、避難訓練等を行う。同時に地域や区役所、消防署等とも連携を行い、防災オリエンテーリングを開催し、地域と一体になって取り組みを進めている。年に1回、このような機会を持つことが防災に対する意識が高まると、子どもや保護者からも好評である。



(西船場小学校の標準服)



(ウォールクライミング)

